

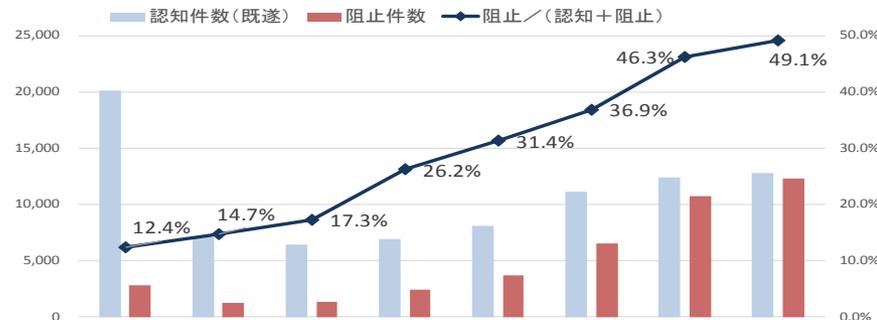
特殊詐欺の認知状況



区分	年次	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	27年 1-4月	28年 1-4月
認知件数		25,667	21,612	19,020	17,930	20,481	7,340	6,888	7,216	8,693	11,998	13,392	13,824	4,737	4,278
被害総額		283.8	251.5	254.9	251.4	275.9	95.8	112.5	204.0	364.4	489.5	565.5	482.0	158.6	127.5

※1 振り込め詐欺以外の特殊詐欺は平成22年2月から集計
 ※2 平成28年1-4月の統計値は暫定値

特殊詐欺被害の阻止状況



区分	年次	20	21	22	23	24	25	26	27
認知件数(既達)		20,124	7,156	6,469	6,939	8,132	11,161	12,444	12,769
阻止件数		2,860	1,229	1,357	2,467	3,721	6,540	10,731	12,332
阻止/(認知+阻止)		12.4%	14.7%	17.3%	26.2%	31.4%	36.9%	46.3%	49.1%
阻止額(億円)		-	-	-	-	95.1	193.4	296.5	267.0

※ 平成22年以前の数値には振り込め詐欺以外の特殊詐欺は含まない。

特殊詐欺の検挙状況

区分	年次	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	27年 1-4月	28年 1-4月
検挙件数		1,305	2,539	2,974	3,079	4,400	5,669	5,189	2,556	2,990	3,419	3,252	4,112	1,054	1,676
検挙人員		548	819	761	454	699	955	686	923	1,523	1,774	1,985	2,506	734	645

※1 振り込め詐欺以外の特殊詐欺は平成23年1月から集計
 ※2 平成28年1-4月の統計値は暫定値

課題

- 犯行に利用された携帯電話、預貯金口座等の**犯行ツールを遮断**することが必要
- 金融機関や宅配事業者、コンビニエンスストア等と連携した被害の未然防止など、**官民一体となった水際阻止**を推進していくことが必要
- 犯行を繰り返す**グループ**に重点を置いた**徹底的な取締り**を一層推進していくことが必要

今後の取組

総合的な被害防止対策

犯行ツールの遮断

特殊詐欺事件の検挙